

東日本大震災によるガス事業及び LNG 調達への影響について(5 月 23 日時点)

財団法人日本エネルギー経済研究所

大震災の影響で、一時は 46 万件ものガス供給停止が発生したが、5 月 17 日までに全てが復旧した。LNG 基地では、仙台市ガス・港工場が依然として稼働停止しており、復旧は 2012 年 5 月までかかる見通しである。東北電力及び東京電力の原子力発電所に加え、中部電力・浜岡原子力発電所が停止となったことで、2011 年度の電力会社による LNG 需要は 2009 年比で約 990～1,220 万トン増加することが見込まれる。国際天然ガス市場は比較的落ち着いているものの、中部電力の追加調達がスポット LNG 価格にどの程度の影響を及ぼすのかはまだ不透明である。

1. 都市ガス供給

日本ガス協会によると、当初計画されていた 16 の都市ガス事業者管内における復旧作業を 5 月 3 日に完了した。最後まで復旧作業が行われていた石巻ガス管内においては、その後も復旧活動が継続されたが、5 月 17 日に家屋が流失しなかった契約世帯へのガス供給がすべて可能になった。

2. LNG 受入基地

LNG 受入基地では、仙台市ガス局の港基地が稼働を停止しており、復旧は 2012 年 5 月が予定されている。依然として復旧の目は立っていない。その他の受入基地は全て稼働を継続している。

3. LNG 調達

日本エネルギー経済研究所の試算によると、東北電力及び東京電力の原子力発電所に加え、中部電力・浜岡原子力発電所が停止となったことで、2011 年度の電力会社による LNG 需要は 2009 年度比で約 990～1,220 万トン増加し、約 5,020～5,260 万トンに達する。東北電力及び東京電力は、夏季の電力ピーク需要のための必要量を調達済みとされている。一方、浜岡原子力発電所停止が急遽決定されたこともあり、中部電力に関しては夏季の必要分がまだ調達しきれないとの報道もある。

4. 国際天然ガス市場

米国 Henry Hub 価格及び大陸欧州でのハブ価格は、それぞれ \$4.2/MMBtu 及び \$10/MMBtu 前後と前回の報告から大きな動きはない。英国 NBP 価格は輸入量減少見込みから \$9.4/MMBtu に強含んでいる。アジア向けスポット価格は、浜岡原子力発電所停止決定を受けて、\$13/MMBtu を視野に入れた相場となっている。現在のところは、パニック的な調達や価格暴騰は発生していないが、中部電力の追加調達がスポット LNG 価格にどの程度の上方圧力をかけるのかは不透明である。

お問合せ: report@tky.ieej.or.jp